

## 那覇市(沖縄県):コミュニティバス「石嶺・首里城みぐい」実証実験

公共交通空白地域解消、交通弱者・観光客の利便性向上、モノレール結節の実現

|      |                               |      |              |
|------|-------------------------------|------|--------------|
| 人口   | 312,393<br>人                  | モード  | コミュニティバス     |
| 面積   | 39.04<br>km <sup>2</sup>      | 法令   | 道路運送法(旧)第21条 |
| 人口密度 | 8,001.87<br>人/km <sup>2</sup> | 運営主体 | 那覇市          |



### ■ 取組の背景

#### 地域と交通の状況

#### 【自動車中心社会】

- ・ 那覇市は自動車中心社会であり、通勤・通学にも自家用車が使われる傾向にあった。そのため、公共交通機関の連携による利便性の向上や、自動車から公共交通機関への転換を図る必要性があった。
- ・ とくに平成 15 年に沖縄都市モノレールが開通し、モノレールを骨格軸とし、バスをフィーダー(支線)交通とする公共交通ネットワークの構築が求められていた。
- ・ あわせて、モノレールの首里駅から首里城やホテルに向かう観光客の移動手段の確保も必要とされていた。

#### 活用メニュー(制度・協議会等)

#### 【バス利用促進等総合対策事業】

- ・ 実証運行はバス利用促進等総合対策事業の補助制度により国 1/2、市 1/2 の負担を行った。
- ・ 国(沖縄総合事務局)、沖縄県、那覇市、沖縄県警、沖縄県バス協会、バス事業者で構成されるバス活性化委員会の承認を得た。

### ■ 実現したサービス

#### サービス内容

#### 【ルート工夫】

- ・ 平成 16 年 8 月～平成 17 年 2 月まで、那覇市が沖縄バスに運行委託して実証実験を行った。
- ・ モノレールの終点駅である首里城を中心にバスのルートを設定した。具体的には石嶺団地から首里駅を経て首里城を通り、沖縄都ホテル、ホテル日航那覇に至るルートである(バス停 23 箇所)。バスの名称を「石嶺・首里城みぐい」とした。
- ・ 運行時間帯は 6:30～20:25(石嶺団地発)とした。運行間隔は 15～25 分、運行回数は 48 往復/日とした。
- ・ 運賃は 6 歳以上 100 円とした。
- ・ 車両は定員 26 名のマイクロバス 4 台を使用した。
- ・ 市民等への広報として、ポスター、チラシ、広報誌、横断幕・懸垂幕、バス車体での広報、テレビや新聞の取材等を活用した。
- ・ 実証実験終了後、同様のサービス内容で、道路運送法第 4 条による沖縄バスの本格運行となった。

## ■ 効果と負担

### 効果

【生活移動手段の確保】

- ・ 実証実験時は1日約995人(約20.7人/回)の利用があった。
- ・ ちなみに本格運行後は平成18年度実績で1日約1,284人(約23.3人/回)の利用があった。

### 負担

【国負担】【市町村負担】

- ・ 実証実験に行政が補助した費用は2,760千円で、国と市で1/2ずつ負担した。

## ■ プロセスと調整

### 関係者との調整

【調整:対住民】【調整:対交通事業者】

- ・ 石嶺団地周辺住民についてはかねてからバス路線の設置要望があったため、今回の施策には歓迎の意向が示された。
- ・ 実証実験中は市から沖縄バスへの運行委託を行っていたが、本格運行に移行するにあたり市から沖縄バスへの補助金はなくなった。100円という安い運賃で採算性を確保するため利用者の確保と事業者の経営努力が必要となっている。

## ■ 創意工夫・知見・教訓

### 移動ニーズの掘り起こし

【知見:利用者利便の追求】

- ・ 平日は、もともとバス路線のなかった石嶺団地周辺住民の通勤・通学・買い物等の移動手段として有効に利用されている。休日は、観光客の首里城へのアクセスやホテルとの行き来に活用されている。このように住民や観光客の移動ニーズに的確に対応できる路線設定がなされたことから多くの利用につながった。
- ・ モノレールのフィーダー路線としてバス路線が位置付けられているため、便利な公共交通ネットワークが構築された。課題として、モノレールとの共通運賃割引やダイヤにおける接続の強化が指摘されている。

## ■ 連絡先、参考 URL 等

連絡先：那覇市都市計画課 電話 098-951-3246



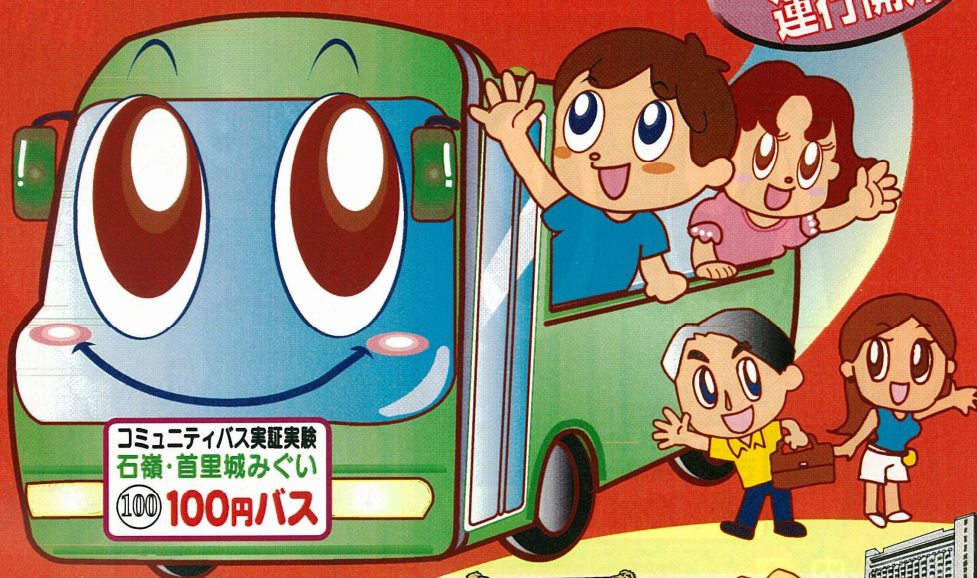
■ 資料編

# どこまで乗っても100円

コミュニティバス実証実験

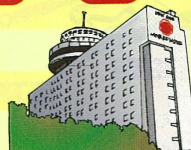
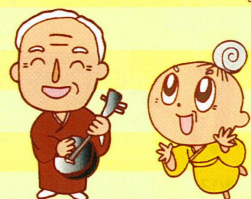
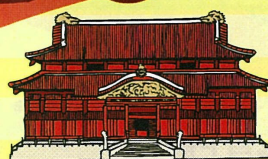
## ‘石嶺・首里城みぐい’

平成16年8月10日  
運行開始



### 運行内容

- 運行期間  
平成16年 8月10日～平成17年 2月上旬
- 運行時間  
午前6時30分～午後9時
- 運行間隔  
15～25分
- 運賃  
100円



■お問い合わせ  
那覇市都市計画部都市計画課  
TEL098-951-3246  
沖縄バス株式会社  
TEL098-862-6737

図. コミュニティバス実証実験のチラシ（オモテ）

出典：那覇市資料



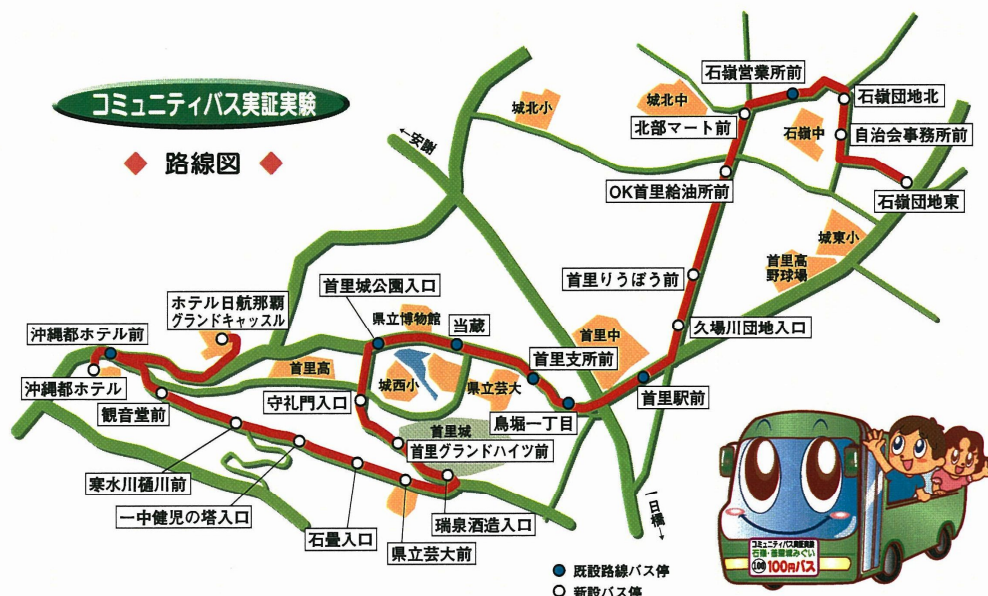
## 資料編

## 実験運行について

那覇市では、国土交通省のバス利用促進等総合対策事業の補助制度を利用し、バス路線のない地域と首里を訪れる観光客の皆さんの利便性の向上と、昨年8月に開通した沖縄都市モノレール（ゆいレール）首里駅とバスを結節することで、公共交通機関の利用促進を図る事を目的に実験を行います。

今回の実験では、料金をワンコイン100円に設定し、バスの乗客数や運行ルート、運行間隔などの情報を収集・分析し、バス事業者による本格運行に向けての可能性を検討していきます。

多くの市民・観光客の皆さまに利用していただきたいと願っております。



## ◆ 実験運行の概要 ◆

- 運行期間  
平成16年8月10日  
～平成17年2月上旬
- 運行ルート  
沖縄都ホテル～首里駅～石嶺団地  
ホテル日航那覇
- 運行時間  
午前6時30分～午後9時
- ルート延長 約11km
- 運行間隔 15～25分
- 運行回数 48回/日
- 運賃 有料乗車 100円
- バス使用台数 4台（マイクロバス）

## ◆ 標準時刻表 ◆

| 石嶺団地東 |                | 首里駅 |                | 沖縄都ホテル |             | ホテル日航那覇グランドキャッスル |             |
|-------|----------------|-----|----------------|--------|-------------|------------------|-------------|
| 時     | 首里城方面          | 時   | 首里城方面          | 時      | 首里城方面       | 時                | 首里城方面       |
| 6     | 30 45          | 6   | 39 54          | 6      | 55          | 6                |             |
| 7     | 00 15 25 35 50 | 7   | 09 25 35 48    | 7      | 10 25 40 50 | 7                |             |
| 8     | 05 20 35 50    | 8   | 05 20 34 46 59 | 8      | 05 20 35 50 | 8                |             |
| 9     | 05 15 35 55    | 9   | 14 24 44       | 9      | 10 30 50    | 9                |             |
| 10    | 20 45          | 10  | 04 29 54       | 10     | 19 39 59    | 10               | 15 35 55    |
| 11    | 05 30 50       | 11  | 14 39 59       | 11     | 24 39 54    | 11               | 20 35 50    |
| 12    | 05 25 45       | 12  | 14 34 54       | 12     | 09 24 39 59 | 12               | 05 20 35 55 |
| 13    | 05 30 50       | 13  | 14 39 59       | 13     | 19 39       | 13               | 15 35       |
| 14    | 10 30 45       | 14  | 19 39 54       | 14     | 04 24 44    | 14               | 00 20 40    |
| 15    | 00 15 30 45    | 15  | 09 24 39 54    | 15     | 04 19 34 50 | 15               | 00 15 30 45 |
| 16    | 00 15 30 45    | 16  | 09 24 39 54    | 16     | 05 20 40    | 16               | 00 15 35 55 |
| 17    | 05 25 45       | 17  | 14 35 55       | 17     | 00 20 50    | 17               | 15 45       |
| 18    | 15 35          | 18  | 25 45          | 18     | 10 30 50    | 18               | 05 25 45    |
| 19    | 00 20 40 55    | 19  | 10 30 49       | 19     | 10 25 40 55 | 19               | 05 20 35 50 |
| 20    | 10 25          | 20  | 04 19 34       | 20     | 15 35 50    | 20               | 10 30 45    |
| 21    |                | 21  | 19 04          | 21     | 05          | 21               | 00          |

※○印は、沖縄都ホテル行き。無印は、沖縄都ホテル經由ホテル日航那覇グランドキャッスル行き。  
※この時刻表は渋滞その他の理由により、若干の変動があることをご了承下さい。

**1270** **RECYCLING**  
用紙は再生紙を使用しています。

国土交通省のバス利用促進等総合対策事業を活用しています。

図. コミュニティバス実証実験のチラシ（ウラ）

出典：那覇市資料